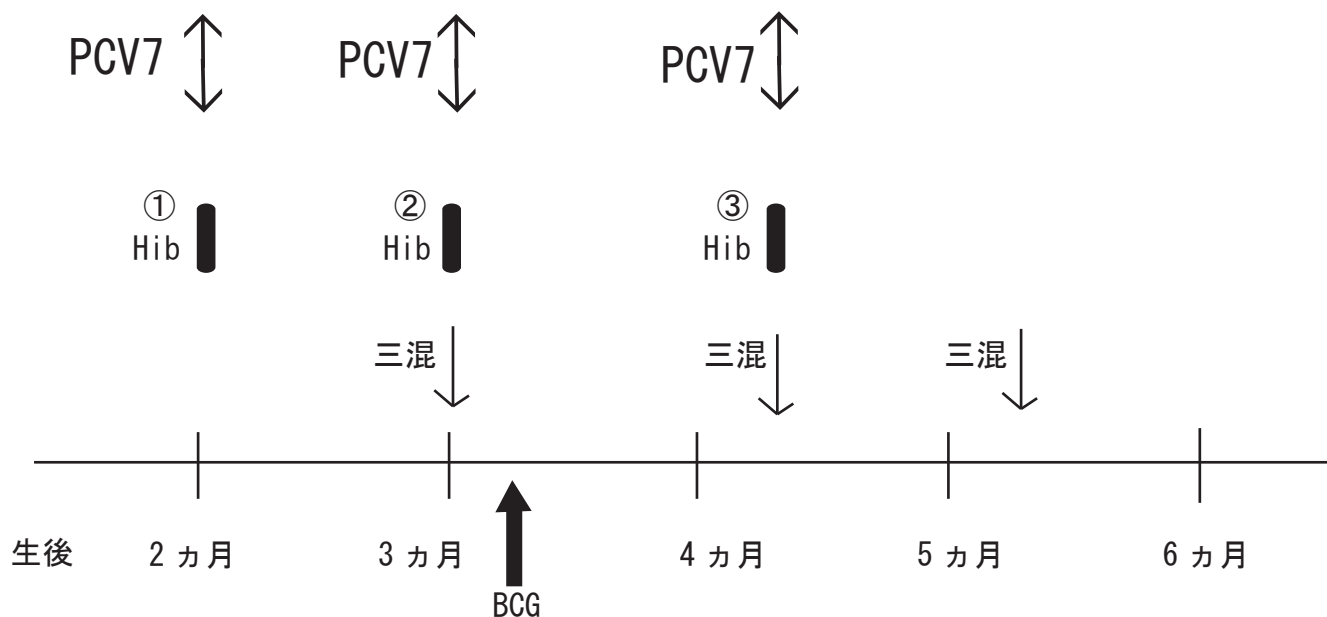


Hib ワクチンと肺炎球菌ワクチン（PCV7）接種スケジュール



- Hibや肺炎球菌による化膿性髄膜炎は、生後3ヵ月頃より増加してきますので、生後2ヵ月よりHibワクチンと肺炎球菌ワクチンを接種開始するのがおすすめです。
- Hibワクチン、肺炎球菌ワクチン、三混（ジフテリア、百日咳、破傷風）は、同じ日に別々の上肢の上下に接種可能です。
- 2回目のHibワクチン、肺炎球菌ワクチン、1回目の三混接種後には、1週間あけてBCGを接種可能です。

BCG接種後は、4週間あけて、3回目のHibワクチン、肺炎球菌ワクチン2回目の三混が接種可能です。

上記スケジュールは一案ですので、各個人に合った接種スケジュールを接種希望小児科にてご相談ください。

- Hibワクチン3回接種の1年後に、4回目のHibワクチン接種が必要です。
- 肺炎球菌ワクチンは、1歳すぎに4回目を接種します。

Hibワクチン、肺炎球菌ワクチンは、H.23.1月より無料になりました。

諫早市城見町 22-11

前田小児科

Tel0957-22-8180

